

文法と活動のバランスがとれたレッスン構成

導入 定着 発展 の3ユニット構成。自然な流れで、学習した文法を使って短い文を書く練習ができます。各レッスンのGOALである、SHAREとWRITEの発信活動につなげます。

各レッスンの流れ 文法を軸とするシンプルな4ページ構成

レッスン内のモデル会話・文法演習・活動・語彙はすべてレッスンのトピックの内容に統一されています。

導入(1ページ目)

Start-Up >>> p.7, 11

文法を含むモデル会話

定着

(2-3ページ目)

基本例文・文法解説→
確認問題(CHECK)→
活動(TASK)へ

発展(4ページ目)

Active Learning >>> p.10, 14

学んだ文法を使って自己発信活動

LESSON 1 Meeting People
自分のことを話す

Start-Up 学校の近くで、登校中のMikeとShotaが会いました。

Mike: Good morning, Shota!
Shota: Oh, good morning, Mike! Do you walk to school?
Mike: No, I live far from here, so I usually take the train. It takes about an hour.
Shota: An hour? Wow! I live nearby, so I walk to school. It only takes ten minutes.
Mike: Oh, really! You're lucky! I don't like the long train ride.

Listening TASK True or False? 1. T / F 2. T / F 3. T / F

Tips for Better Communication 相手の話を聞きながら答えるとき、もう1つ質問を加えてみましょう。会話にリズムが生まれ、その情報をもとにさらに会話を発展させることができます。

Forms 現在のことは現在形で表す
現在のことを伝えるときには、動詞の現在形を使います。現在形を使うと、「住んでいる」という現在の状態や、「電車に乗る」など、**だんだん繰り返すこと**を表すことができます。
I live far from here.
I take the train.
このような文の動詞の現在形が表すのは、「今」を中心として、過去から現在、そして未来へと広がる時の範囲です。Do you walk to school?であれば、今現在のことはなく、「いつも徒歩通学なの?」とたずねているのです。

Expressions あいづちで関心を示す
Oh, really!のようなあいづちを打つことで、「そうなんだ!」と相手の話に関心をもっていることを伝えることができます。Really?なら「そうなの?」というニュアンスです。I see.「なるほど」と言って、理解を示すこともできます。

Sounds /l/と/r/の発音
/l/は舌先を上歯の歯茎にあてて発音し、/r/は舌先をどこにもつけない舌全体をうしろに引いて発音します。
live, lucky, long, usually, school / really, ride, from, train, friend
light/right, lead/read, glass/grass, collect/correct

Talk
会話の内容を確認し、MikeとShotaになりにて会話をしてみよう!

Pick-up 「学校には電車です」と言うとき、交通手段を表すbyを使ったI come to school by train.でも通じますが、I take the train (to school).とすると英語らしい表現になります。バスや自転車ならI take the bus. / I ride my bike(bicycle).という表現を使います。徒歩通学であればI walk to school.が自然な表現です。

Interactions 自分のことや身近な人のことを話す

A 現在のことを表す
① I have a cat and love him so much.
② I usually get to school at 8:30.
③ My mother teaches biology at a high school.

F-GUIDE 次のような場合は動詞の現在形を使う。
①「持っている」「住んでいる」という現在の状態や、「好きだ」という現在の心理的な状態を表すとき。
②「持っている」「住んでいる」という現在の状態や、「好きだ」という現在の心理的な状態を表すとき。
③職業や習慣、話す言語などを表すとき (She speaks several languages.)

CHECK [] から選んだ語を適切な形にして、英文を完成させよう。
[walk / look / live / have / import / work / support]
1. My grandfather () in Okinawa. He () his dog every day.
2. Andy () twin sisters. They () like each other.
3. Sara and I are soccer fans. We () the local team.
4. My uncle () for a trading company. He () coffee beans.

TASK イラストの状況を想像して説明する文を、語句を参考に書いてみよう。
1. Ren is listening to music. He is singing along. Maybe it is his favorite song.

C これからの予定を表す
① My grandmother is visiting us tomorrow.

F-GUIDE 次のような場合は現在進行形を使う(「いつまでか」を示す表現を入れる)。
②これからしようとしている個人的な予定を表すときに現在進行形を使う(「いつまでか」を示す表現を入れる)。

CHECK () に適切な語を入れて英文を完成させよう。
1. "What are you () after class?" "I'm () tennis with my sister."
2. My mother and I are () shopping this weekend.

Vocabulary
be good at (〜が得意である) leave for school (学校に出かける) walk one's dog (犬の散歩をする)
resemble/look like (〜に似ている) walk to school (徒歩通学する) brush one's teeth (歯を磨く)
be a graduate of (〜の卒業生である) wait for the bus (バスを待つ) get dressed (着替える)
work for/in/at (〜で働く) belong to (〜に所属している) have/eat breakfast (朝食をとる)
do club activities (部活動をする) go to cram school (塾に行く) work part-time (アルバイトをする)
go shopping (買い物に行く)

Self-Check (できることに✓を入れよう)
① 現在のことを表すことができた。□□
② 中での予定を表すことができた。□□
③ これからの予定を表すことができた。□□

Active Learning
Meeting People

7 → **SHARE** クラスメイトのことを紹介しよう
① クラスメイトにインタビューして、集めた情報をメモしよう。
Which junior high school did you go to?
How do you come to school?
What do you do in your free time?
What is your favorite sport [food/subject]?

name / school	_____ went to _____
train / bus / bike / walk	He / She _____
free time	He / She _____ in his / her free time.
favorite thing	His / Her favorite _____ is _____

② インタビューしたクラスメイトのことをグループで紹介しよう。
聞き手はそれぞれの発表について、感想を言ったり質問したりしよう。

8 → **WRITE** 「朝の習慣」について書こう
① 自分が朝していることを書き出そう。
I get up at 6:00. I get dressed. I eat breakfast.
I ride my bike to school. It takes fifteen minutes.
② andやfirst, then, after thatなどを使って、時間の流れにそって朝の習慣を書いてみよう。

I usually get up at 6:00. First, I get dressed, and then I eat breakfast. I sometimes take my dog for a walk. After that, I leave for school at 7:15.

Self-Check (できることに✓を入れよう)
① インタビューしたクラスメイトを紹介することができた。□□
② 朝の習慣について、時間の流れにそって書くことができた。□□
③ よくできた。□ □ まえまえた。□ □ あまりできなかった。

Logical Thinking
自分のことを伝えるときに、I play the piano. I read many books.のようにばらばらの事実を並べるだけではつながりのない文章になってしまいます。I play the piano. I love classical music.のように、前の文につながるような情報を加えるなど、文と文の関連を意識して、まとまりのある文章にしましょう。

1 Start-Up / Listening TASK

学習文法項目が会話の中でどのように使われるかを学習し、内容をリスニングで確認。

2 Forms / Expressions

文法を使って何が表現できるかを説明。やり取り等の活動で使える機能表現も紹介。

3 基本例文 / F-GUIDE(文法解説)

レッスンのトピックの内容に合わせた例文で文法学習しながら、活動の基盤づくり。文法説明が学習の助けとなる。

4 CHECK(文法確認問題)

演習問題を解きながら、学習文法項目を確認し、理解度をチェック。

5 TASK(活動)

③や④で学んだことを実際に使って試してみるコンパクトな活動(書く・発表・やり取り)。

6 Vocabulary

⑤の活動のヒントとなる語彙・表現集。

7 SHARE(Speaking Goal)

グループでやり取りをしながら考えをまとめ、発表する。

8 WRITE(Writing Goal)

レッスンのトピックについて3文程度～50語の英文を書く。

GOAL